

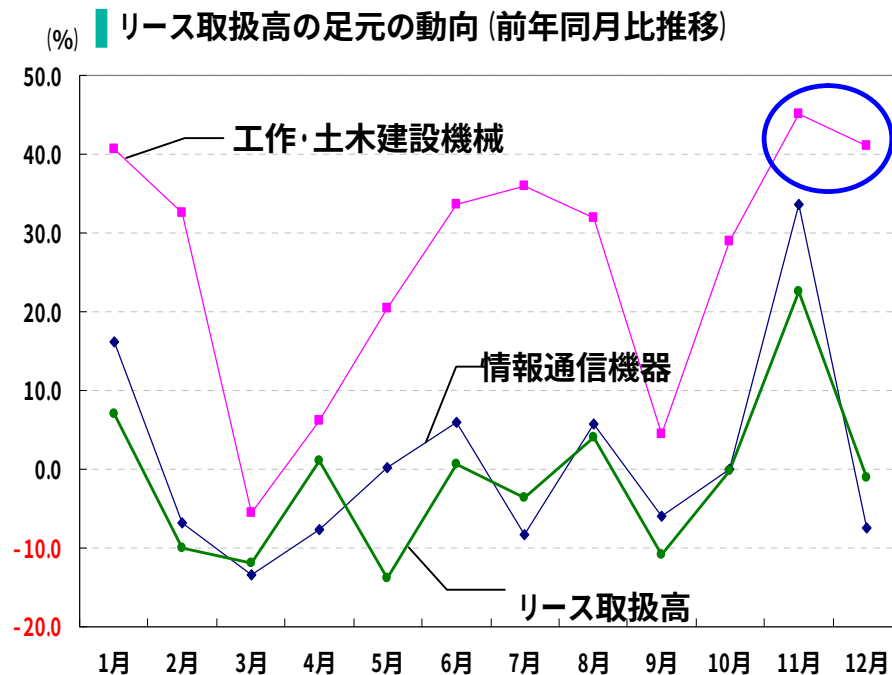
2012年3月期 第3四半期 決算 補足資料

**2012年1月30日
NECキャピタルソリューション株式会社**

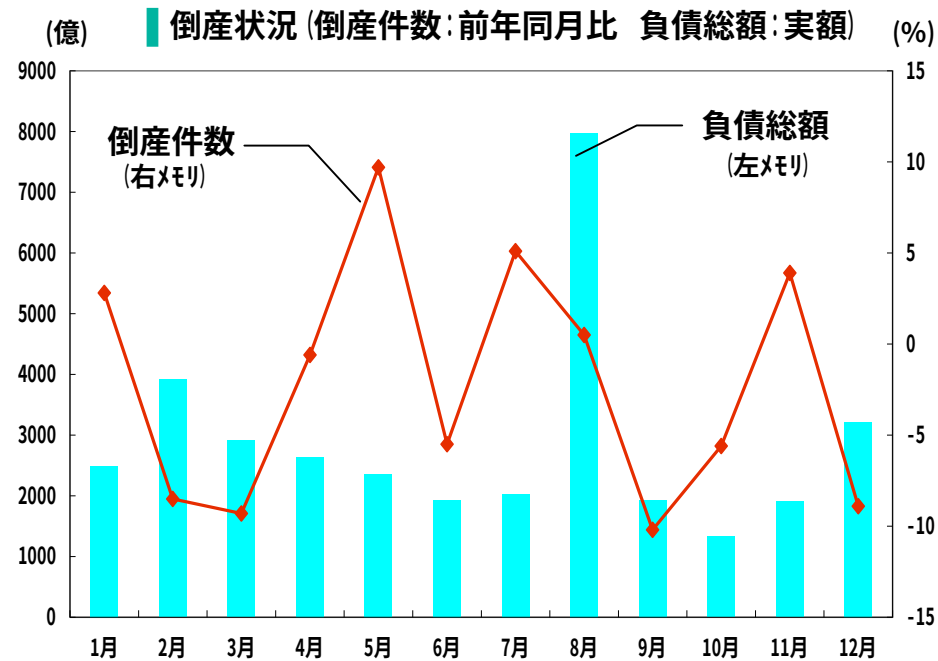
1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

1) 事業環境

- リース取扱高:復興需要の影響で工作・土木建設機械が大幅に伸張しており、足元の状況は下げ止まりの兆しが見える
- 倒産状況:金融円滑化法が1年延長となるものの、潜在的な倒産増加リスクは依然高い。足元の倒産件数は増減を繰り返しながらもほぼ横ばいだが、負債総額は増加傾向にある



(社団法人リース事業協会:リース統計および財務省:法人企業統計より)



(帝国データバンクHP:倒産集計より)

1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

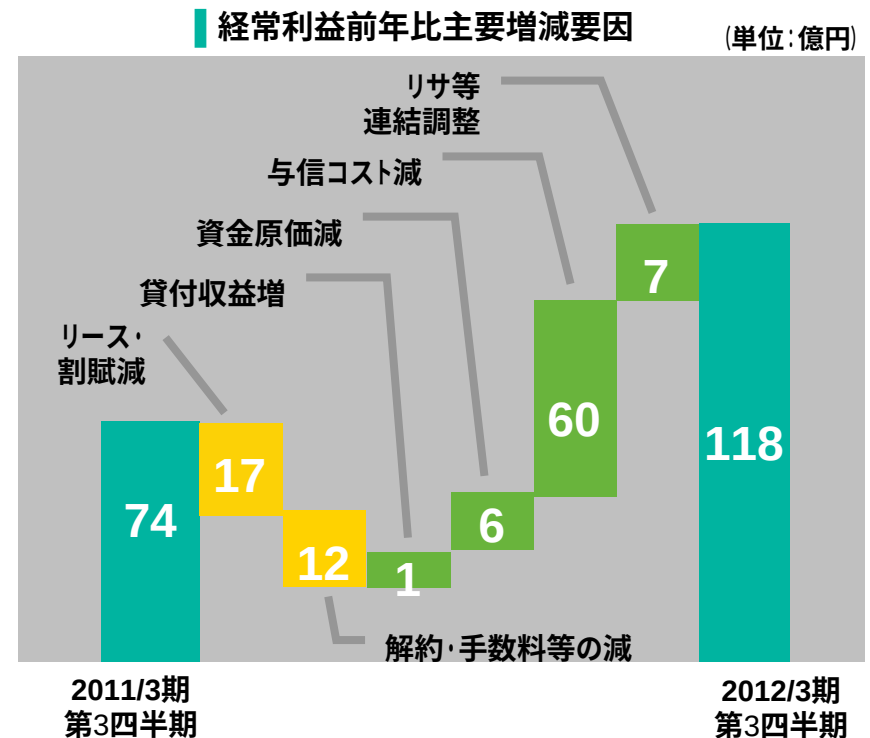
2) 業績概要 (連結)

- 売上高 → (株) リサ・パートナーズ (以下、リサ) 連結により、前年同期比2.7%増
- 経常利益 → 資金原価、貸倒費用等の販管費が大きく減少し前年同期比60.3%増
- 自己資本比率 → リサ連結前の水準に回復し、8.8%

(単位: 億円)

	2011/3期 第3四半期	2012/3期 第3四半期	前年増減
売上高	1,725	1,772	2.7%
営業利益	74	116	55.1%
経常利益	74	118	60.3%
四半期純利益	42	69	64.8%
1株当たり四半期純利益	195円20銭	321円63銭	—
営業資産残高	7,074	6,816	▲3.7%
純資産	738	853	15.6%
自己資本	622	677	8.8%
自己資本比率 (%)	7.8	8.8	—
1株当たり中間配当金 (円)	22	22	—

※リサは12月決算のため、同社の第3四半期 (1-9月分) との連結



1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

3) 事業別収益 (連結)

事業別収益

(単位: 億円)

		2011/3期 第 3 四 半 期	2012/3期 第 3 四 半 期	前年同期比
貸貸・ 割賦事業	売上高	1,555	1,414	▲ 9.1%
	売上原価	1,368	1,243	▲ 9.1%
	資金原価	41	33	20.3%
	売上総利益	146	138	▲ 5.4%
営業貸付 事業	売上高	35	33	▲ 5.2%
	売上原価	—	—	—
	資金原価	2	4	▲ 158.4%
	売上総利益	33	29	▲ 13.0%
リサ 事業	売上高	—	215	—
	売上原価	—	162	—
	資金原価	—	12	—
	売上総利益	—	42	—
その他の 事業	売上高	135	111	▲ 18.0%
	売上原価	111	97	▲ 13.0%
	資金原価	0	0	10.5%
	売上総利益	24	14	▲ 40.8%

※短信セグメント情報のうち、「調整額」を除いたベース

資金原価の改善はプラスにて表示

<<貸貸・割賦事業>>

・新規契約実行高の減少を資金原価の改善でカバーし、前年同期比5.4%減にとどまる

<<営業貸付事業>>

・手数料収入が減少し前年同期比13%減となったものの利息収入は増加

<<リサ事業>>

・個別では42億円の売上総利益を確保

<<その他の事業>>

・解約売上や手数料収入が減少したこと等により前年同期比40.8%減

1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

4) 事業別契約実行高の状況 (連結)

事業別契約実行高

(単位: 億円)

	2011/3期 第 3 四 半 期	2012/3期 第 3 四 半 期	前年増減
賃貸・割賦事業	959	766	▲20.1%
賃貸事業	924	749	▲19.0%
割賦販売	34	18	▲48.7%
営業貸付事業	1,895	1,840	▲2.9%
営業貸付金	883	929	5.2%
一括ファクタリング	1,012	910	▲10.0%
その他の事業	16	20	28.7%
計	2,870	2,627	▲8.5%

[参考] 事業別成約高

(単位: 億円)

	2011/3期 第 3 四 半 期	2012/3期 第 3 四 半 期	前年増減
賃貸・割賦事業	1,167	1,073	▲8.0%
賃貸事業	1,136	1,052	▲7.4%
割賦販売	31	21	▲32.5%
営業貸付事業	1,898	1,857	▲2.1%
営業貸付金	886	947	6.9%
一括ファクタリング	1,012	910	▲10.0%
その他の事業	18	22	20.4%
計	3,083	2,952	▲4.2%

《契約実行高》

- ・賃貸・割賦事業は、取組み領域の政策的な絞込みや前年同期に大型案件計上等があったことから前年同期比20.1%減
- ・営業貸付事業は、一括ファクタリングがサプライチェーン寸断の影響で減少したため、前年同期比2.9%減となるも、営業貸付金では流動化の大型案件計上等が寄与し前年同期比5.2%増

《成約高》

- ・賃貸・割賦事業は、契約実行高の前年同期比▲20.1%に対し、成約高は▲8.0%と小幅な減少に止まっており、官公庁を中心に足元が回復しつつある

1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

5) 賃貸事業の営業状況 (連結)

業種別契約実行高

(単位: 億円)

	2011/3期 第3四半期	2012/3期 第3四半期	構成比
官公庁	428	386	51.5%
民需	304	248	33.2%
サービス業	89	78	10.5%
流通業	94	66	8.8%
製造業	61	54	7.2%
その他	61	50	6.7%
計	733	634	84.7%
小口リース	192	115	15.3%
合計	924	749	100.0%

[参考] 業種別成約高

(単位: 億円)

	2011/3期 第3四半期	2012/3期 第3四半期	構成比
官公庁	673	695	66.1%
民需	272	242	23.0%
サービス業	85	61	5.8%
流通業	78	67	6.4%
製造業	51	55	5.2%
その他	58	59	5.6%
計	944	937	89.1%
小口リース	191	115	10.9%
合計	1,136	1,052	100.0%

機種別賃貸事業契約実行高

(単位: 億円)

	2011/3期 第3四半期	2012/3期 第3四半期	構成比
情報通信機器	644	540	72.1%
電子計算機及び関連装置	315	242	32.3%
ソフトウェア	297	253	33.7%
通信機器及び関連装置	32	45	6.0%
事務用機器	23	26	3.5%
その他機器	65	68	9.1%
計	733	634	84.7%
小口リース	192	115	15.3%
合計	924	749	100.0%

・契約実行高 (除く小口) 前年同期比は13.5%減となるも、機種別では通信機器や事務機器等が当社の強みである官公庁案件で増加

・小口リース新規受注停止の影響は、前年同期比77億円減

・成約高 (除く小口) 前年同期比は0.7%減となるも、官公庁については前年同期比3.4%増

1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

6) 営業貸付事業の営業状況 (連結) (一括ファクタリングを除く)

契約形態別契約実行高

(単位: 億円)

	2011/3期 第3四半期	2012/3期 第3四半期	構成比
立替・APF・割賦バック	26	12	1.3%
個別ファクタリング	264	386	41.5%
診療報酬債権流動化	195	139	15.0%
企業融資	305	282	30.3%
その他	93	110	11.8%
営業貸付事業 計	883	929	100.0%

業種別契約実行高

(単位: 億円)

	2011/3期 第3四半期	2012/3期 第3四半期	構成比
官公庁	19	10	1.1%
民需	864	919	98.9%
サービス業	230	214	23.1%
流通業	43	49	5.2%
製造業	257	416	44.7%
金融業・保険業	106	54	5.8%
不動産業	108	73	7.9%
その他	120	114	12.2%
計	883	929	100.0%

- ・診療報酬債権流動化が取扱高大幅減となったものの、個別ファクタリングで大型案件を獲得したこと等により前年同期比5.2%増 (46億円増)
- ・企業融資は前年度にあった大口案件を除けば前年同期比5%増
- ・業種別で見ると製造業が前年同期比61.5%と大幅増となり、民需全体では前年同期比6.4%増

1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

7) リサ事業の営業状況 (売上総利益) 第3四半期(1-9月)

(単位: 億円)



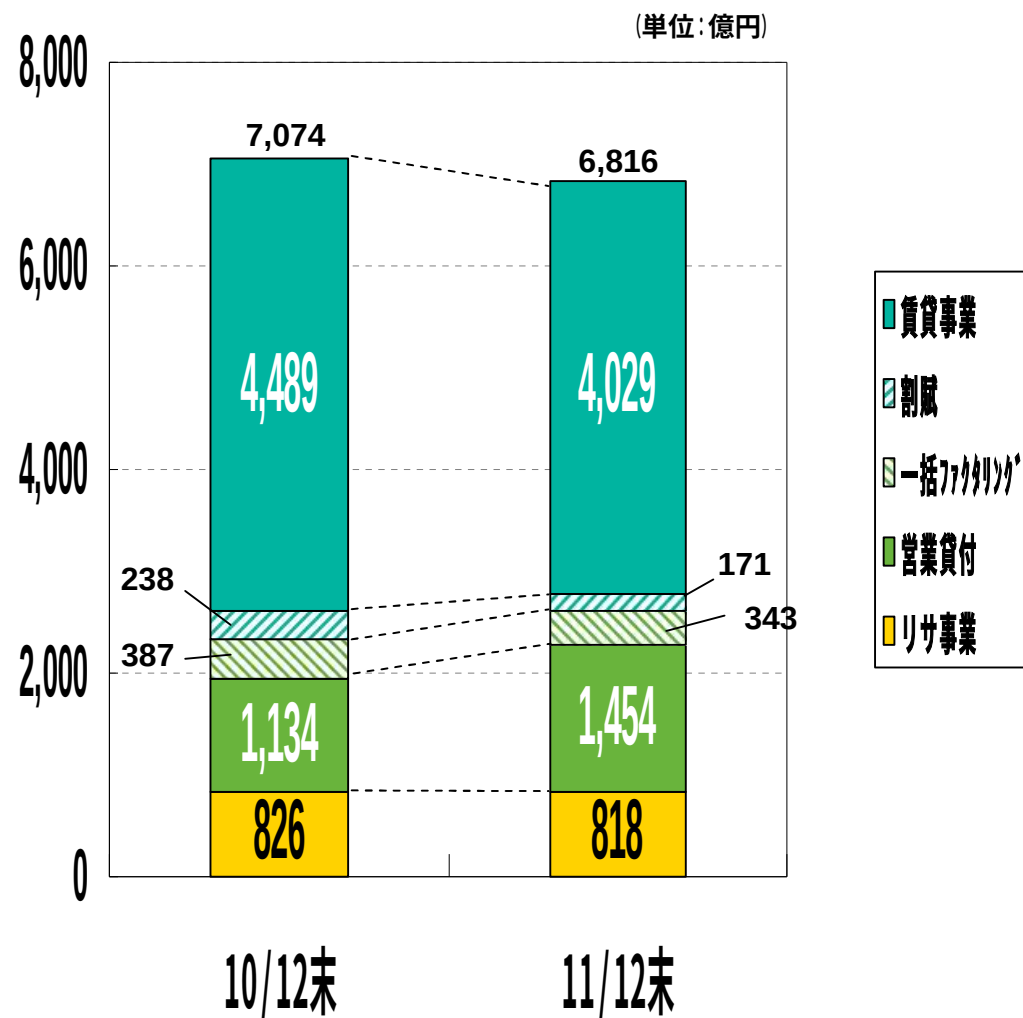
▲15 (連結調整)

42 (リサ事業
売上総利益)

- ・売上総利益は、リサ単体では57億円、連結後は42億円を確保
- ・企業投資・ソリューション・ファンドのEXITは順調に推移するとともに、債権投資の回収益も底堅い
- ・不動産投資の主な内訳は、賃貸収支が10億、不動産売却益が2億等

1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

8) 営業資産残高の状況 (連結)



<<営業資産残高>>

・全体では259億円減少、前年同期末比3.7%減

・貸付・割賦事業は契約実行高の減少の影響から、前年同期末比11.1%減

・営業貸付は、企業融資の増加や個別ファクタの大型案件獲得により前年同期末比28.2%増

・[リサ事業] 内訳 (NECAP連結取込は4Q)
10月以降、JAL那覇を含め不動産売却が30%の進捗実績となっている

	10/12末	11/12末	増減
販売用不動産	407	319	-88
投資有価証券	98	142	44
営業投資有価証券	140	182	42
買取債権	181	165	-16
営業貸付金	-	11	11
	826	818	-8

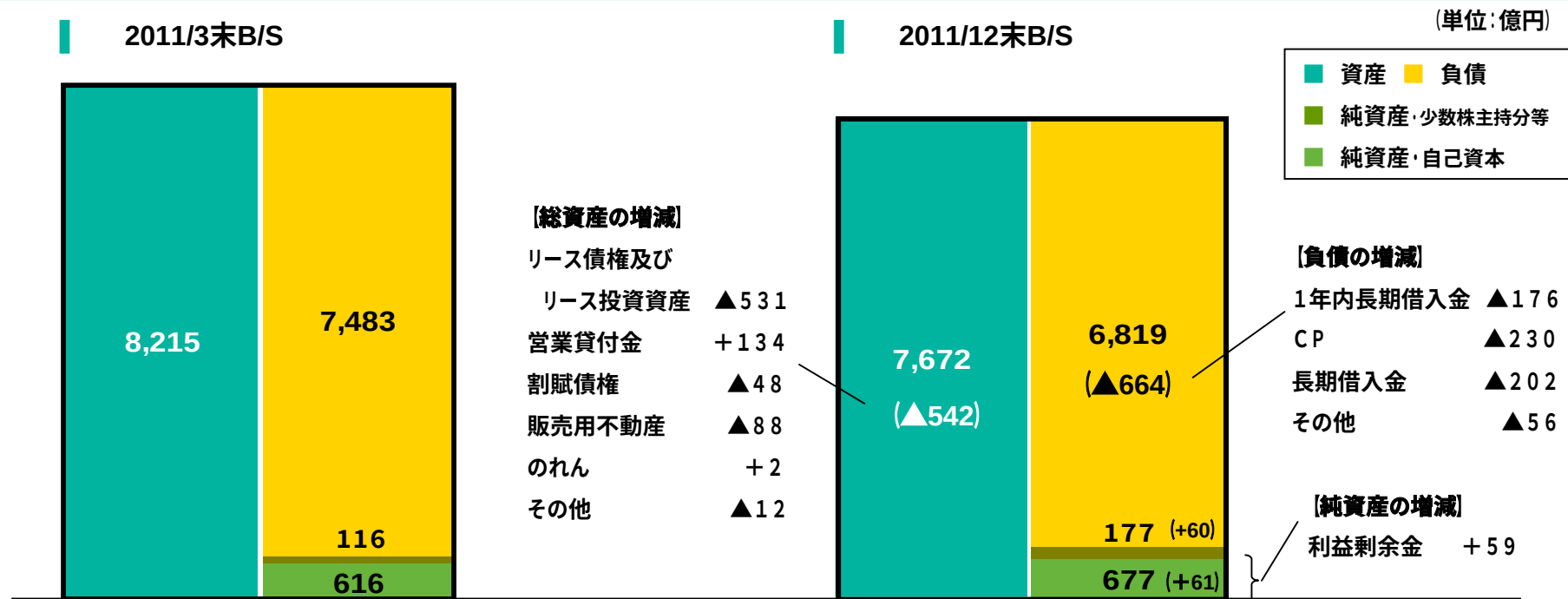
1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

9) 貸借対照表の状況 (連結)

-総資産...前期末比542億円減の7,672億円

-負債.....前期末比664億円減の6,819億円

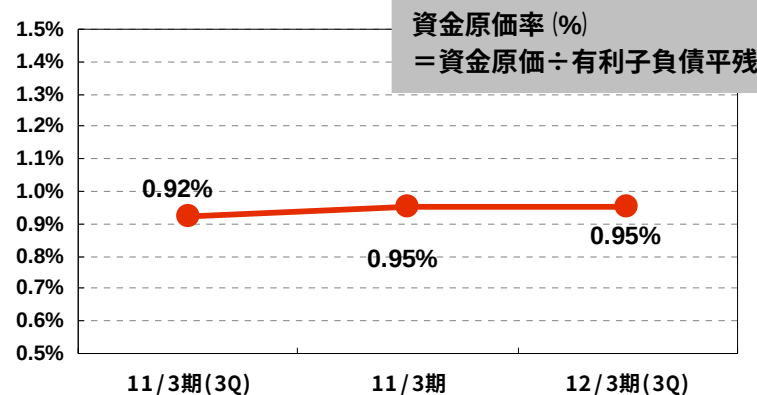
-純資産...自己資本 61億円増、自己資本比率 7.5%→8.8%



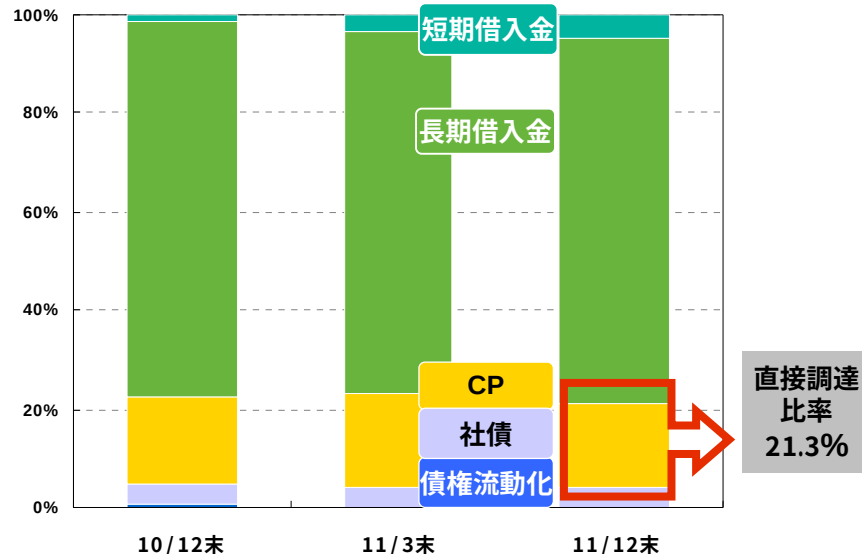
1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

10) 資金調達の状況 (連結)

資金原価率



有利子負債構成比



有利子負債残高

(単位: 億円)

	2011/3期末		2012/3期		増減
		構成比	第3四半期末	構成比	
短期借入金	250	3.6%	283	4.4%	33
長期借入金	5,104	73.5%	4,726	74.2%	▲378
CP	1,330	19.1%	1,100	17.3%	▲230
社債	250	3.6%	250	3.9%	—
債権流動化	15	0.2%	9	0.1%	▲6
計	6,949	100.0%	6,368	100.0%	▲581

- 連結後の資金原価率は0.95%
リサ連結により前年同期末比0.03%増
- 当社単独ベースでは0.84%と0.08%改善
CP・マーケットレートの低下等による。
- 直接調達比率は主にCP残高の減少により
低下傾向にある
(2011/3末 22.9% → 2011/12末 21.3%)

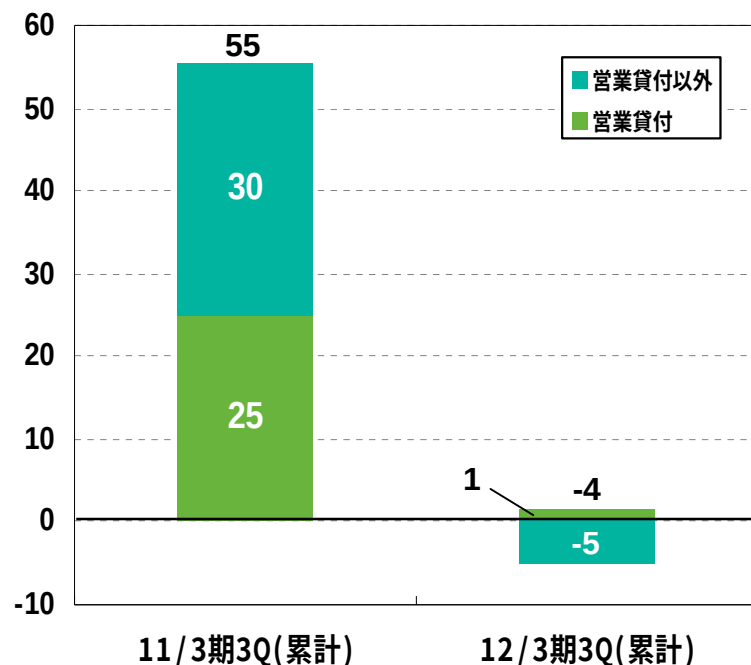
1. 2012年3月期 第3四半期実績報告

11) 与信関連費用 (連結)

- 与信関連費用は前年同期比60億改善
- 個別引当費用は42億円減少
- 与信管理体制の見直し等により減少傾向にある

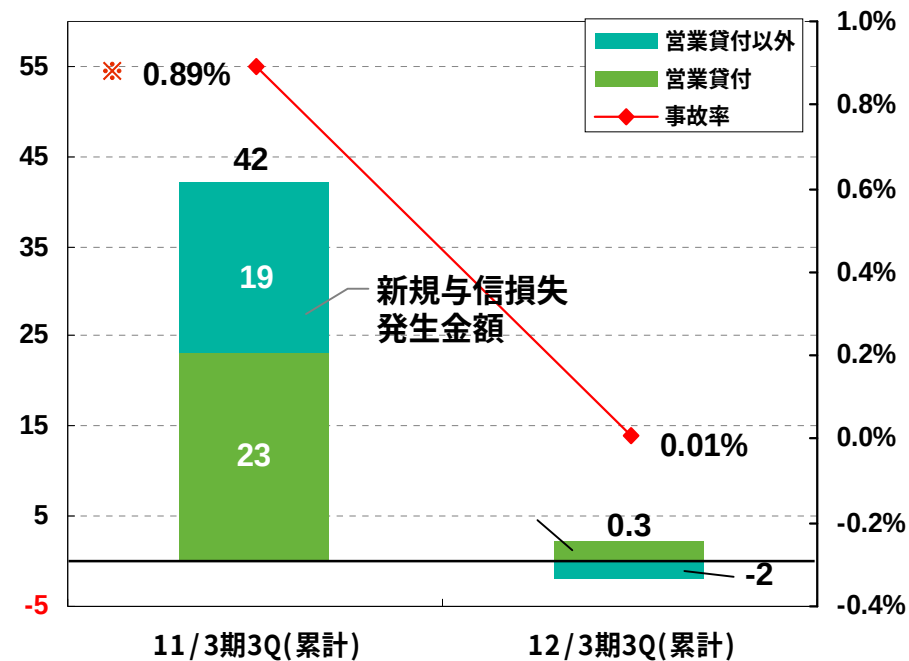
与信関連費用

(単位: 億円)



個別引当費用

(単位: 億円)



事故率 (%)

= 新規倒産損失発生金額 ÷ (営業資産平残 + 破産更生債権平残)

新規倒産損失発生金額 = 破産更生債権 + 懸念債権

※11/3期3Q事故率を0.66%→0.89%に訂正

2. 2012年3月期計画

1) 連結業績予想

連結業績予想

(単位: 億円)

	実績		予想	
	2011/3期 通期 (a)	2012/3期 第3四半期 (累計)	2012/3期 通期 (b)	前年増減 (b/a)
売上高	2,276	1,772	2,400	5.4%
営業利益	91	116	120	31.5%
経常利益	90	118	120	33.9%
四半期純利益	37	69	60	61.3%
1株当たり純利益 (円)	172円78銭	321円63銭	278円64銭	-

1株当たり配当金

	中間期	期末	年間
2012/3期予想	22円00銭	22円00銭	44円00銭
2011/3期実績	22円00銭	22円00銭	44円00銭

本資料に記載されている株主・投資家向け情報は、投資勧誘・保証を目的として作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、ご利用者ご自身のご判断において行われるようお願い致します。

本資料に記載されている当社の計画、戦略および業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要因を含んでおります。

また、本資料に記載されている経営目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものでもありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績等は、さまざまな要因により、見通し等と大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、当社の事業領域を取り巻く経済情勢及び規制や法令の変更、潜在的な法的責任、当社のサービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力などがありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

当社による将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因があるため、将来予測に関して記述されていることが実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。

Empowered by Innovation

NEC